

テーマ：Weekly Market Report（2010年7月19日～）
～米国のストレステスト公表時とは環境が違う～

発表日：2010年7月20日（火）

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 嵐峰 義清（03-5221-4521）

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
7月19日(月)	日本	祝日（海の日）					
	欧州	—					
	米国	—					
7月20日(火)	日本	—					
	欧州	—					
	米国	住宅着工（6月） B B レシオ（6月）	★★	57.7	52.5～62.0	59.3 1.12	万戸 倍
7月21日(水)	日本	日銀金融政策決定会合議事要旨（6/14-15分） 月例経済報告					
	欧州	英中銀議事録					
	米国	バーナンキ F R B 議長議会証言（上院）	★★★				
7月22日(木)	日本	全産業活動指数（5月） 20年債入札	★	▲0.4%	▲0.7%～▲0.2%	+1.8%	前月比
	欧州	欧製造業 PMI（7月）：速報値	★★	55.1	54.5～55.3	55.6	
	米国	景気先行指標指数（6月）	★	▲0.3%	▲0.5%～+0.0%	+0.4%	前月比
		中古住宅販売（6月）	★★★	520	448～620	566	万戸
		連邦住宅局（F H F A）住宅価格（5月）	★★	▲0.3%	▲0.5%～▲0.3%	+0.8%	前月比
		バーナンキ F R B 議長議会証言（下院）	★★				
7月23日(金)	日本	—					
	欧州	独 i f o 景況感指数（7月） 英実質 GDP（4-6月期）：速報値	★	101.5 +0.6%	100.5～102.5 0.1%～0.8%	101.8 +0.3%	前期比
		欧州銀行のストレステスト結果公表	★★★				
	米国	—					
7月24日(土)		—					
7月25日(日)		—					

（注）市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、長期ゾーンで低下が目立った一方、短期ゾーンはほぼ横ばいでまちまちとなった。米国では、週後半に発表された経済指標がいずれも市場予想を下回る内容となったことを受けて、金利は低下基調を辿った。特に、米2年債利回りは過去最低記録を更新した。

今週は、米住宅関連統計（着工、価格、中古販売）が重要なほか、バーナンキ F R B 議長の議会証言も注目される。いずれも金利低下要因となる見込み。従来から指摘してきたように、米最終需要の脆弱性や需給ギャップの大きさなどを勘案すれば、F R B の利上げのチャンスは数年先となってもおかしくはない。議会証言では改めて利上げ時期がかなり先であること、目下の F R B の関心は利上げに絡む材料集めではないことが明らかとなろう。日本では、米最終需要の“力弱さ”が露呈してきたこと、円高の進展などを背景に、金利は一段と低下余地を探る展開が予想され、10年債利回りは1%に近づこう。なお、今週最大の関心事は欧州のストレステストの結果公表だが、週末ということもあり週内の金利動向への影響は限定的となる。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、週前半は米企業の好決算などを受けて堅調に推移したものの、週後半には米経済指標が市場予想を下回ったことにより、先行きの景気に対する慎重な見方が強まった。また、企業決算もまちまちとなった

ことから、週末にかけては急落する格好となった。日本では、週末にかけて円高が急伸したことも売り要因となった。

今週は、米住宅関連統計やバーナンキFRB議長の議会証言、欧州ストレステストの結果公表などがマクロ的な材料。米株式市場は、基本的には決算発表を受けて個別中心の展開となるが、ここへきての経済指標の一段の悪化によって、たとえ事前予想を上回る業績発表があっても、買い進めにくい環境が演出されている。すなわち、業績発表後はPERがやや低下する格好となろう。欧州ストレステストは、①資本不足とされる銀行が出た場合、どのような救済策（資本注入策）が実施されるのかが不透明、②ファンダメンタルズが減速方向にある——という点で、昨年の米ストレステスト結果公表時とは状況が異なる。このため、結果公表によって一時的に楽観論が高まる可能性は否定できないが、市場の不安感が一層される事態は想定しにくく、最終的には欧州金融機関に関する様々な不安感は再び台頭しよう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、米経済指標の悪化を受けて世界経済に対する警戒心が強まったことを背景に、新興国や資源国などの高金利通貨がドルに対して下落した。一方、主要通貨間では米経済指標の悪化がそのままドル安要因となり、円やユーロ、英ポンドなどはドルに対して上昇した。特に、ドル／円相場は一時1ドル＝86.27円と、年初来安値を更新した（09年12月1日以来の水準）。

今週は、米住宅関連指標、バーナンキFRB議長の議会証言を受けて、米低金利政策が市場の想定以上に長期化する可能性があることが明らかとなり、ドルの減価圧力が増す公算がある。同時に、米経済指標の悪化は世界的な景気減速懸念を高めるため、為替市場では高金利通貨が減価し、低金利通貨が増加しやすい環境となる。このため、円が買い進められやすい状況が続こう。ユーロは、週末のストレステストの結果次第だが、それまでは上値の重い展開が予想される。なお、結果については、あまりに良好な内容すぎると却って市場の不信感を煽るリスクがある。重要な点は、やはり資本不足に陥るリスクがあるとされた金融機関に対してどのような措置を講じるのか、その具体的な金額や内容となろう。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、小幅下落。米経済指標の悪化を受けて、週末にかけて下落した。ただし、米穀倉地帯の高温、乾燥などの天候要因で、穀物相場は堅調に推移した。

今週は、引き続き軟調な展開が予想される。マクロ指標では米住宅関連統計が相次いで発表されるが、住宅購入促進策が切れた4月以降の関連統計（購入目的でのローン申請件数や購入計画など）は非常に厳しい内容で、今週発表される指標も商品市場にとってはマイナス要因となる公算が大きい。

〔債券市場〕

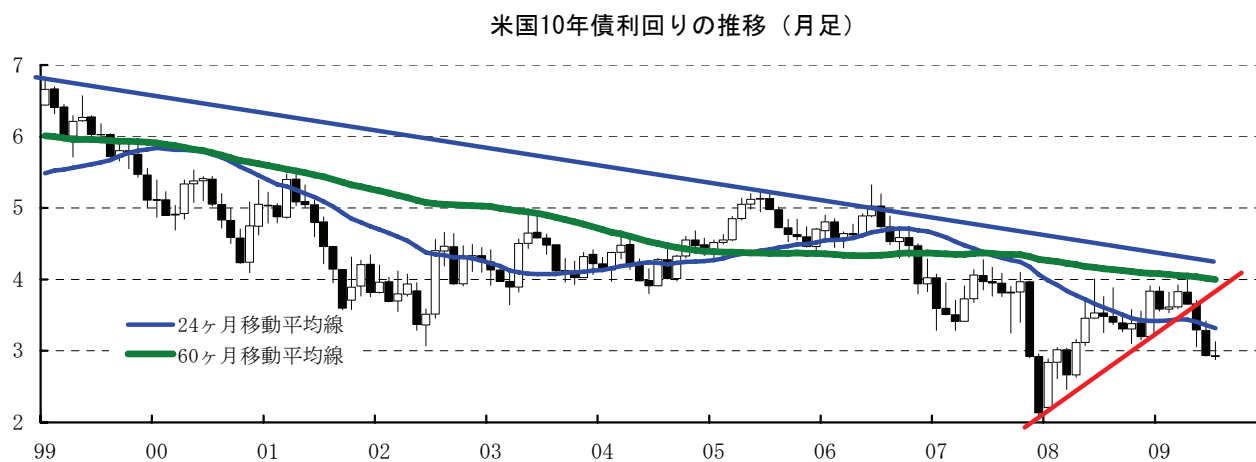
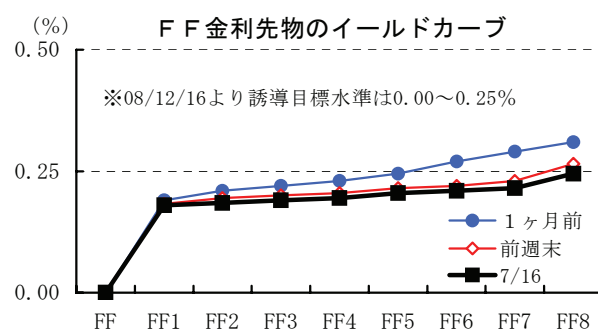
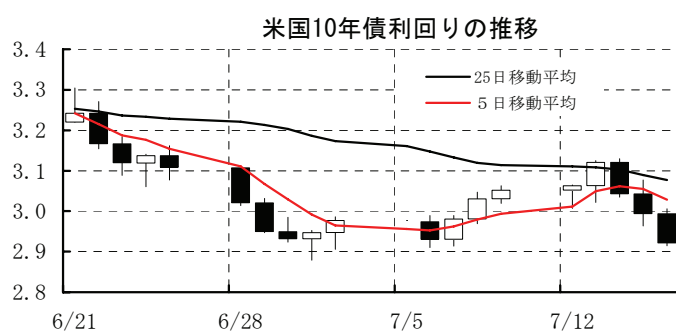
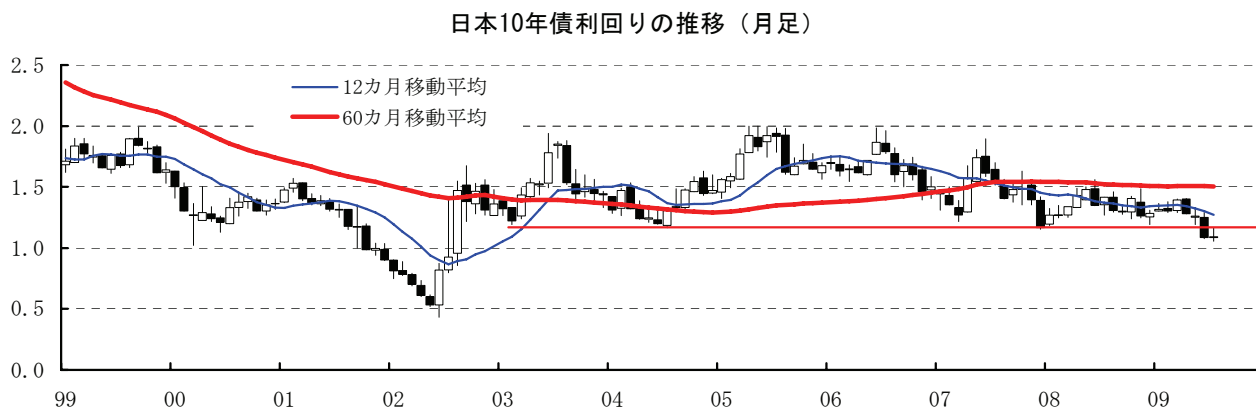
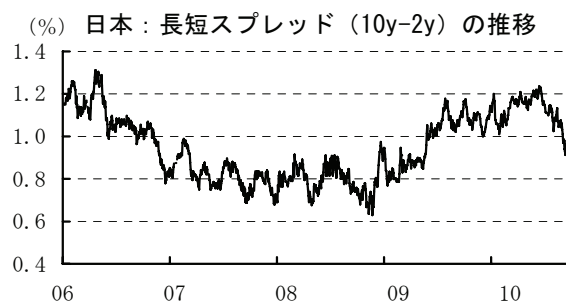
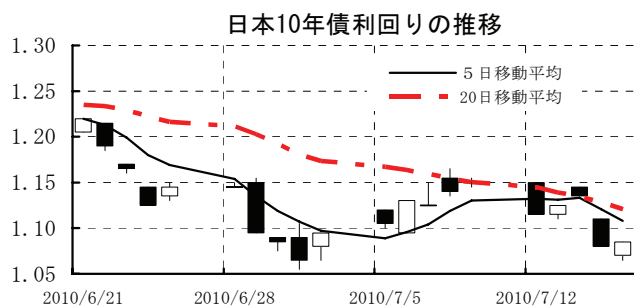
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
2年	日本	0.149	▲12	▲1	▲0	+1	+0	+2	▲1	+0	▲2	▲1	+0
	米国	0.585	▲39	▲14	▲4	▲32	+0	+20	▲6	▲19	▲16	▲2	+0
	イギリス	0.749	▲38	▲11	+1	▲6	▲31	+21	▲3	▲25	▲14	+5	▲4
	ドイツ	0.776	▲44	+28	+1	▲21	▲16	+0	▲19	▲26	+9	+10	+10
	ギリシャ	9.712	<u>+803</u>	<u>+111</u>	+2	<u>+244</u>	+26	▲102	<u>+760</u>	▲547	<u>+279</u>	▲68	+27
	スペイン	2.318	+65	▲97	▲39	+25	▲60	▲12	+52	<u>+50</u>	+54	<u>+13</u>	▲23
	ポルトガル	3.106	+154	▲10	▲3	+75	▲24	▲36	+214	▲115	+69	▲25	+2
	スイス	0.297	▲17	▲1	+1	▲2	▲9	+22	▲4	▲20	+6	▲6	+2
	スウェーデン	1.456	+65	+16	▲2	▲10	▲3	▲5	▲17	▲10	+16	+2	+7
	ポーランド	4.783	▲33	+11	+3	▲23	▲8	▲34	+1	+7	+20	▲10	▲6
	カナダ	1.576	+37	▲22	▲14	▲29	+10	<u>+45</u>	+17	▲9	▲43	▲12	<u>+28</u>
	メキシコ	4.927	▲18	▲25	▲9	▲2	▲5	+6	▲3	▲30	▲4	▲3	▲6
	ニュージーランド ^o	3.798	n.a.	+10	+0	▲28	▲32	+7	+13	▲20	+12	+0	+0
	オーストラリア	4.532	+56	▲10	+0	▲20	+35	+43	▲4	▲52	+1	▲10	+10
	韓国	3.780	+13	+16	▲2	▲29	▲19	▲31	▲9	+4	+23	▲4	+8
10年	シンガポール	0.450	▲6	▲4	<u>+5</u>	▲4	▲2	+5	▲13	+3	▲3	▲10	▲6
	インド	6.449	+144	+26	+4	▲53	<u>+109</u>	▲4	▲23	▲3	+30	▲9	+20
	日本	1.085	▲25	▲15	▲6	+3	▲1	+10	▲12	▲2	▲18	▲5	+5
	米国	2.922	▲65	▲34	▲13	▲25	+3	+21	▲17	▲36	▲36	▲13	+8
	イギリス	3.332	▲43	▲20	+0	▲10	+12	▲9	▲9	▲27	▲23	▲3	▲2
	ドイツ	2.606	▲73	▲6	▲3	▲19	▲10	▲1	▲8	▲36	▲8	▲3	+5
	ギリシャ	10.249	<u>+533</u>	<u>+91</u>	▲2	<u>+108</u>	▲49	+17	<u>+243</u>	▲126	<u>+272</u>	▲21	+6
	スペイン	4.462	+38	▲42	▲23	+14	▲26	▲5	+21	+23	+30	<u>+6</u>	<u>+17</u>
	ポルトガル	5.461	+116	▲15	<u>+8</u>	+34	▲20	+0	+92	▲46	+102	▲37	+1
	スイス	1.411	▲83	▲13	▲1	+10	▲10	▲2	▲10	▲24	▲6	▲8	▲1
	スウェーデン	2.704	▲62	+14	+3	▲11	▲1	▲0	▲21	▲33	+3	▲2	+5
	ポーランド	5.843	▲38	+1	+2	▲15	▲5	▲55	+11	<u>+18</u>	+14	▲9	▲9
	カナダ	3.163	▲26	▲21	▲7	▲26	+4	+18	+8	▲31	▲27	▲10	+13
	メキシコ	6.576	▲157	▲35	▲21	▲19	▲22	▲8	▲17	▲14	▲40	▲2	▲9
	ニュージーランド ^o	5.370	▲38	▲16	▲5	▲19	+13	+22	▲7	▲35	▲22	▲7	+1
長短スプレッド	オーストラリア	5.119	▲36	▲31	+1	▲27	+6	<u>+35</u>	▲7	▲34	▲28	▲15	+1
	韓国	4.910	▲25	+1	▲3	▲5	▲20	▲19	▲13	+11	+2	▲8	+3
	シンガポール	2.300	▲23	▲28	▲12	▲12	+15	+14	▲16	+12	▲42	▲11	+5
	インド	7.634	+62	+3	▲2	▲1	<u>+31</u>	▲5	+23	▲54	+2	▲11	+11
	日本	+93.6	▲13	▲14	▲6	+2	▲2	+8	▲10	▲2	▲16	▲4	+5
	米国	+233.7	▲25	▲20	▲9	+7	+3	+1	▲12	▲17	▲20	▲11	+8
	イギリス	+258.3	▲5	▲9	▲1	▲4	+43	▲31	▲6	▲3	▲9	▲8	+2
	ドイツ	+183.0	▲29	▲34	▲4	+2	+7	▲1	+11	▲10	▲17	▲13	▲5
	ギリシャ	+53.7	▲271	▲20	▲4	▲136	▲76	+119	▲517	+421	▲7	+48	▲21
	スペイン	+214.4	▲28	+55	+15	▲11	+34	+8	▲31	▲27	▲24	▲7	+40
	ポルトガル	+235.5	▲38	▲5	+11	▲41	+4	+36	▲122	+69	+33	▲11	▲0
	スイス	+111.4	▲65	▲12	▲2	+12	▲1	▲24	▲6	▲4	▲12	▲2	▲3
	スウェーデン	+124.8	▲127	▲2	+5	▲1	+2	+5	▲4	▲23	▲13	▲4	▲2
	ポーランド	+106.0	▲5	▲10	▲1	+8	+2	▲20	+10	+11	▲6	+1	▲3
長短スプレッド	カナダ	+158.7	▲63	+1	+7	+3	▲6	▲28	▲9	▲22	+16	+2	▲15
	メキシコ	+164.9	▲140	▲10	▲11	▲16	▲16	▲13	▲14	+16	▲37	+1	▲3
	ニュージーランド ^o	+157.2	#VALUE!	▲26	▲5	+9	+46	+15	▲20	▲15	▲34	▲7	+1
	オーストラリア	+58.7	▲92	▲21	+1	▲7	▲29	▲9	▲3	+18	▲29	▲5	▲9
	韓国	+113.0	▲38	▲15	▲1	+24	▲1	+12	▲4	+7	▲21	▲4	▲5
	シンガポール	+185.0	▲17	▲24	▲17	▲8	+17	+9	▲3	+9	▲39	▲1	+11
	インド	+118.5	▲82	▲24	▲5	+51	▲78	▲1	+46	▲51	▲28	▲2	▲9

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本	日経平均	9408.36	+0.7	▲6.5	▲1.8	▲3.3	▲0.7	+9.5	▲0.3	▲11.7	▲4.0	▲5.5	+4.1
	TOPIX	840.58	▲3.6	▲5.8	▲2.4	▲0.7	▲0.8	+9.5	+0.8	▲10.8	▲4.4	▲4.2	+3.6
	日経店頭	1226.39	+4.1	▲3.6	▲0.4	+2.9	+0.0	+5.3	+5.7	▲6.3	▲2.3	▲2.4	+0.2
米国	N Y ダウ	10097.90	+15.9	▲3.0	▲1.0	▲3.5	+2.6	+5.1	+1.4	▲7.9	▲3.6	▲4.5	+5.3
	S P 500	1064.88	+13.2	▲4.5	▲1.2	▲3.7	+2.9	+5.9	+1.5	▲8.2	▲5.4	▲5.0	+5.4
	ナスダック	2179.05	+15.6	▲5.5	▲0.8	▲5.4	+4.2	+7.1	+2.6	▲8.3	▲6.5	▲5.9	+5.0
	フィラデルフィア半導体	349.16	+21.7	▲6.4	▲0.6	▲12.2	+7.2	+8.2	+2.6	▲5.4	▲6.6	▲5.8	+6.0
イギリス	F T 100	5158.85	+18.3	▲1.5	+0.5	▲4.1	+3.2	+6.1	▲2.2	▲6.6	▲5.2	▲4.1	+6.1
ドイツ	D A X	6040.27	+21.8	▲2.4	▲0.4	▲5.9	▲0.2	+9.9	▲0.3	▲2.8	+0.0	▲3.9	+4.0
欧州	ダウ欧州50	2404.88	+11.9	▲2.3	▲1.0	▲3.9	▲0.3	+6.4	▲3.3	▲5.7	▲1.6	▲4.3	+5.8
スウェーデン	ストックホルムOMX	1034.69	+25.7	▲1.1	+0.6	+0.2	▲0.7	+7.8	+3.2	▲7.0	+2.6	▲3.7	+4.6
ポーランド	ワルシャワWIG	41060.75	+29.5	▲0.1	+1.7	+0.2	▲3.4	+9.7	+2.0	▲4.1	▲5.1	▲1.4	+1.5
ロシア	R T	1389.92	+53.9	▲0.9	+2.5	+1.1	▲6.0	+14.4	+1.1	▲12.8	▲3.7	▲8.1	+5.2
メキシコ	ボルサ	31783.39	+23.5	▲3.1	▲0.7	▲5.4	+4.1	+5.2	▲1.7	▲2.0	▲2.8	▲3.8	+2.0
ブラジル	ボベスバ	62339.27	+20.1	▲3.7	▲1.8	▲4.6	+1.7	+5.8	▲4.0	▲6.6	▲3.3	▲5.2	+3.3
アルゼンチン	メルバル	2283.07	+40.4	▲1.7	▲0.3	▲1.0	▲3.4	+6.9	+1.0	▲8.0	▲0.8	▲4.4	+3.3
N Z	ニュージーランドSX50	2985.76	+6.6	▲2.6	▲0.6	▲2.0	▲0.3	+3.5	+0.6	▲6.8	▲2.9	▲3.2	+2.3
オーストラリア	A S 200	4422.70	+10.7	▲3.0	+0.6	▲6.2	+1.5	+5.1	▲1.4	▲7.9	▲2.9	▲3.9	+3.7
香港	ハンセン	20250.16	+10.3	+0.9	▲0.6	▲8.0	+2.4	+3.1	▲0.6	▲6.4	+1.8	▲3.8	+2.4
韓国	総合	1738.45	+21.4	+1.9	+0.9	▲4.8	▲0.5	+6.2	+2.9	▲5.8	+3.5	▲3.4	+3.1
台湾	加権	7664.57	+13.0	+2.8	+0.2	▲6.7	▲2.7	+6.5	+1.1	▲7.9	▲0.6	▲1.9	+4.3
シンガポール	S T	2957.72	+23.2	+3.9	+1.4	▲5.3	+0.2	+5.0	+3.0	▲7.5	+3.0	▲0.3	+2.6
タイ	S E T	827.54	+42.0	+5.2	+0.8	▲5.2	+3.6	+9.2	▲3.1	▲1.7	+6.2	+1.1	+2.2
インド	ムンバイSENSEX30	17955.82	+26.0	+2.8	+0.7	▲6.3	+0.4	+6.7	+0.2	▲3.5	+4.5	▲0.6	+2.1
中国	上海総合	2424.27	▲23.9	▲5.7	▲1.9	▲8.8	+2.1	+1.9	▲7.7	▲9.7	▲7.5	▲6.7	+3.7
サウジアラビア	サウジ証券株価	6133.96	+8.9	▲3.3	+1.3	+2.1	+3.4	+5.2	+1.0	▲10.9	▲0.4	▲5.0	+0.4
クウェート	クウェート総合	6512.7	▲14.1	▲0.5	+1.3	+0.3	+5.0	+2.1	▲3.1	▲8.2	▲2.3	▲2.9	▲0.0
U A E	ドバイ金融市場	1520.20	▲12.5	+2.2	+1.4	▲11.8	▲0.5	+16.5	▲5.6	▲9.2	▲7.5	▲4.5	+2.0

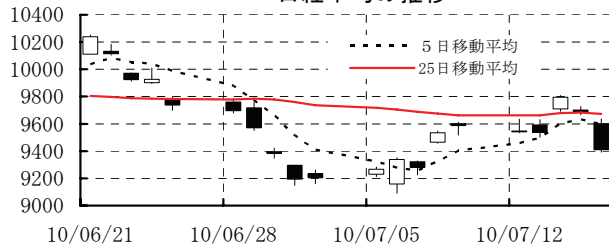
(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週前＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。

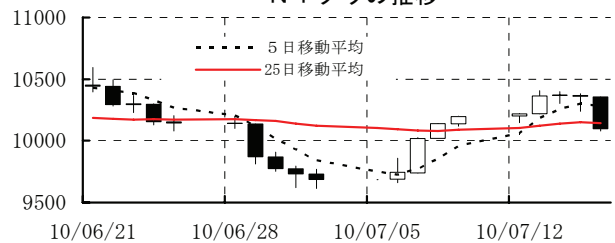
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）株価、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）株価を示す。

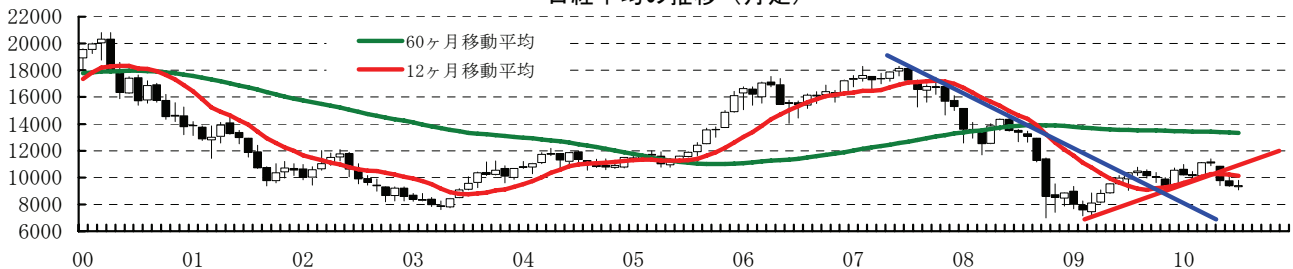
日経平均の推移



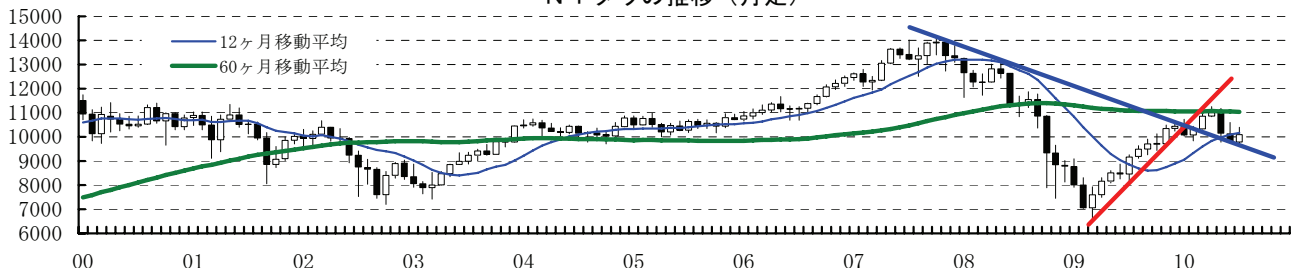
N Y ダウの推移



日経平均の推移（月足）



N Y ダウの推移（月足）



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	86.54	+7.9	+5.4	+2.3	+2.9	+1.5	▲5.1	▲0.4	+2.7	+3.1	+1.7	▲1.0
ユーロ	1.2930	▲8.6	+5.0	+2.3	▲3.2	▲1.7	▲0.9	▲1.6	▲7.4	▲0.6	+1.6	+0.6
イギリスポンド	1.5300	▲6.9	+3.9	+1.6	▲1.2	▲4.6	▲0.4	+0.6	▲4.8	+2.8	+0.9	▲0.9
スイスフラン	1.0505	+2.1	+7.1	+0.7	▲2.4	▲1.2	+1.8	▲2.2	▲7.2	+6.7	+2.8	+0.5
スウェーデンクローナ	7.3344	+5.8	+5.8	+2.1	▲3.3	+3.6	▲1.3	▲0.5	▲7.7	+0.2	+1.3	+1.7
ポーランドズロチ	3.1750	▲4.1	+3.9	+1.4	▲2.1	+1.0	+1.2	▲3.4	▲12.2	▲2.2	+0.7	+2.5
ロシアルーブル	30.516	+3.5	+2.2	+1.1	▲1.1	+1.5	+1.6	+0.7	▲5.7	▲1.2	▲0.3	+0.8
カナダドル	1.0583	+5.3	▲3.3	▲2.4	▲1.6	+1.8	+3.5	▲0.2	▲2.6	▲1.8	▲2.6	+2.7
メキシコペソ	12.932	+4.6	▲2.6	▲1.3	▲0.0	+2.5	+3.2	+0.4	▲5.0	▲0.1	▲3.4	+2.4
ブラジルリアル	1.781	+7.8	+0.3	▲1.5	▲8.1	+4.2	+1.6	+2.2	▲4.7	+0.9	+0.4	+1.0
アルゼンチンペソ	3.935	▲3.5	▲0.2	+0.0	▲0.7	▲1.1	▲0.2	▲0.3	▲0.4	▲0.7	▲0.7	+0.0
NZドル	0.711	+9.6	+1.8	▲0.1	▲3.0	▲0.4	+1.8	+2.3	▲6.4	+0.6	▲3.6	+3.3
オーストラリアドル	0.8689	+7.8	+0.6	▲1.0	▲1.5	+1.3	+2.4	+0.8	▲8.5	▲0.6	▲3.7	+4.3
韓国ウォン	1215.80	+3.9	▲0.4	▲1.6	▲0.4	+0.7	+1.9	+1.8	▲8.3	▲2.2	▲2.4	+2.7
台湾ドル	32.115	+2.6	+0.3	▲0.2	+0.1	▲0.4	+1.0	+1.4	▲2.0	▲0.5	▲0.5	+0.6
シンガポールドル	1.3767	+5.1	+1.2	+0.3	▲0.2	+0.1	+0.5	+2.0	▲2.1	▲0.0	▲0.4	+0.8
タイバーツ	32.26	+5.3	+0.3	+0.3	+0.7	+0.4	+2.2	+0.3	▲0.8	+0.3	▲0.1	+0.2
インドネシアルピア	9048	+10.4	+1.1	▲0.1	+1.3	+0.3	+2.6	+0.9	▲1.9	+1.4	▲0.1	+0.4
インドルピー	46.78	+3.9	▲0.5	▲2.4	+0.8	+0.2	+2.5	+1.3	▲4.5	▲0.2	▲1.1	+2.4
中国人民幣	6.775	+0.8	+0.84	▲0.01	+0.00	+0.01	▲0.01	+0.02	▲0.04	+0.68	+0.32	▲0.04

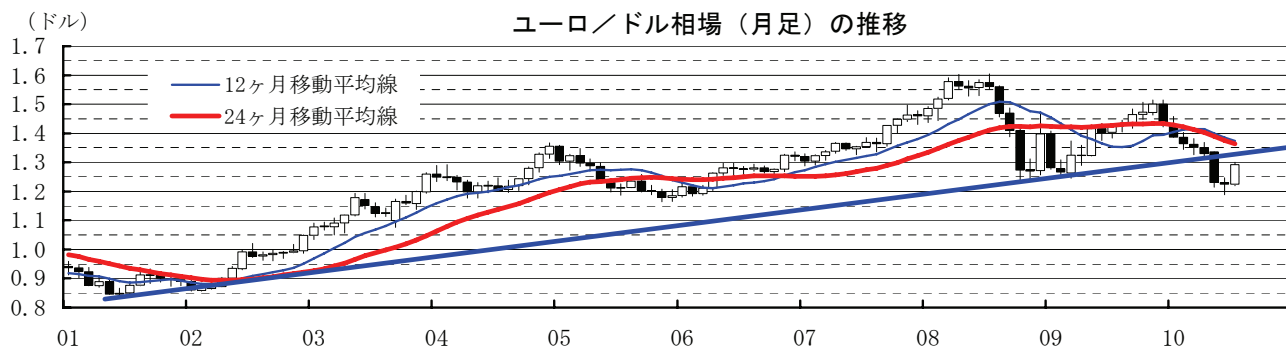
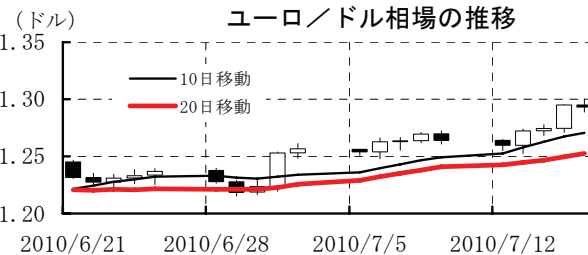
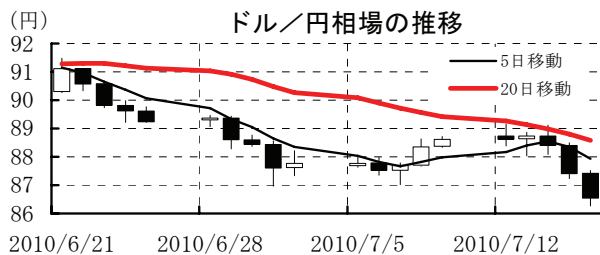
(注) 為替レートは全て対ドル建て。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。



〔商品〕

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
WT I	76.01	+22.6	▲2.1	▲0.1	▲8.2	+9.3	+5.1	+2.9	▲14.1	+2.2	▲8.5	+5.5
北海ブレント	75.37	+20.1	▲3.5	▲0.1	▲8.3	+8.6	+6.6	+5.7	▲14.2	▲0.0	▲8.3	+5.3
ドバイ	73.59	+17.8	▲2.2	+0.6	▲8.2	+3.5	+6.4	+8.3	▲14.4	▲0.1	▲4.5	+3.9
OPECバスケット	73.26	+17.1	▲1.2	+0.6	▲7.9	+5.1	+5.5	+6.9	▲14.6	+0.9	▲5.7	+4.5
金 (NY)	1188.2	+27.0	▲3.3	▲1.8	▲1.2	+3.3	▲0.5	+6.1	+2.7	+2.8	▲3.8	+0.2
銅 (LDN)	6,485	+23.3	▲2.5	▲4.1	▲8.5	+6.7	+8.3	▲4.6	▲6.6	▲6.1	▲5.3	+5.5
アルミ (LDN)	1,978	+16.7	▲1.3	▲1.3	▲6.8	+2.6	+8.9	▲2.9	▲9.4	▲3.2	▲3.0	+3.5
鉛 (LDN)	1,770	+9.3	+0.6	▲4.1	▲16.7	+6.9	▲0.8	+3.9	▲17.0	▲5.4	▲3.4	+5.2
亜鉛 (LDN)	1,797	+15.9	▲1.8	▲5.6	▲17.6	+4.0	+8.2	▲3.8	▲15.3	▲7.4	▲5.0	+7.0
ニッケル (LDN)	18,950	+17.7	▲5.4	▲2.8	▲0.1	+14.5	+18.0	+5.2	▲18.8	▲7.5	▲4.8	+3.7
スズ (LDN)	17,750	+36.3	▲0.3	+0.6	+1.5	▲0.4	+7.7	▲1.1	▲1.9	▲2.7	▲4.9	+2.4
銀 (NY、現物)	17.85	+34.2	▲3.3	▲1.6	▲4.0	+1.7	+6.1	+6.7	▲1.3	+1.2	▲6.4	+1.5
プラチナ (NY、現物)	1,509	+29.6	▲3.8	▲1.5	+2.7	+2.5	+6.6	+5.7	▲11.0	▲0.8	▲4.4	+2.0
小麦 (シカゴ)	587.25	+10.1	+27.3	+12.2	▲12.5	+6.9	▲11.1	+9.2	▲6.9	+1.5	+6.9	+7.3
大豆 (シカゴ)	307.80	▲0.4	+7.2	▲2.0	▲12.8	▲0.2	▲2.7	+9.6	▲6.1	+5.8	+1.8	+6.5
コーン (シカゴ)	394.75	+24.6	+10.8	+5.2	▲14.0	+6.0	▲8.7	+6.2	▲2.0	▲1.3	+6.9	+3.1
CRB	262.22	+8.8	▲0.7	+0.6	▲6.3	+3.5	▲0.5	+1.6	▲8.2	+1.5	▲4.2	+2.4
JOC	111.18	+32.6	▲2.5	▲0.2	+1.4	+2.5	+5.5	+6.2	▲8.5	▲3.7	▲1.8	▲0.1
日経商品指数 (17種)	133.05	+16.9	▲1.9	+0.6	▲1.9	+1.9	+6.4	+6.4	▲5.0	▲2.6	▲2.8	+1.0
日経商品指数 (国際)	165.95	+23.1	+0.7	+0.7	▲4.2	+2.7	+2.4	+3.9	▲9.2	+3.0	▲3.2	+2.7

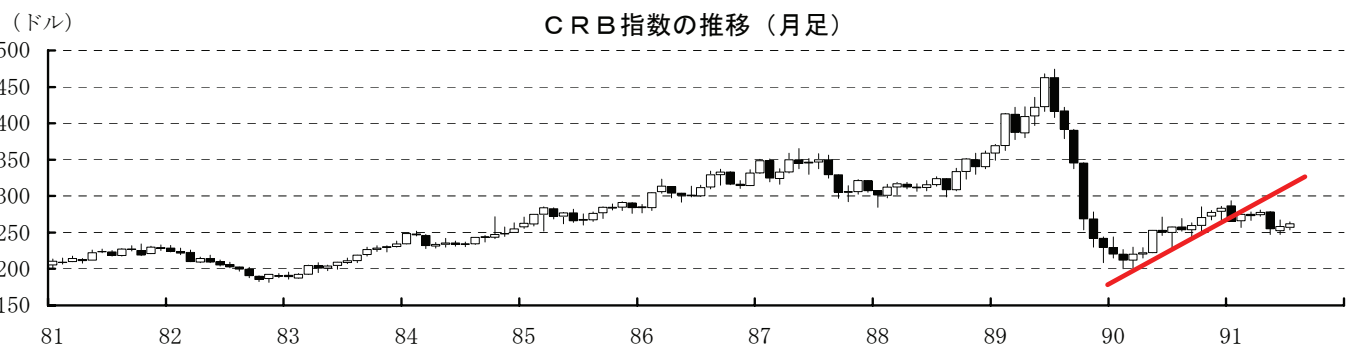
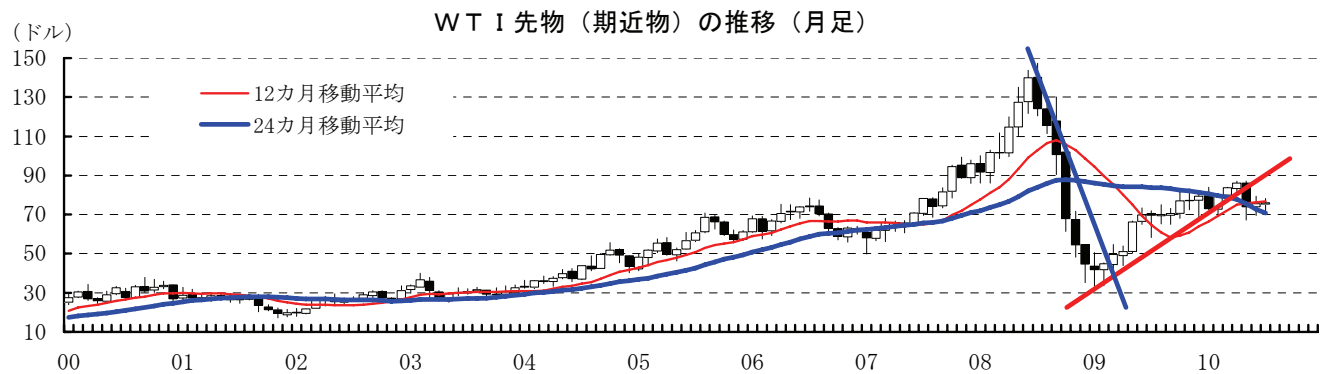
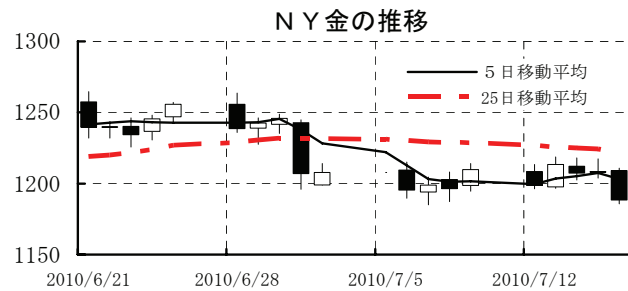
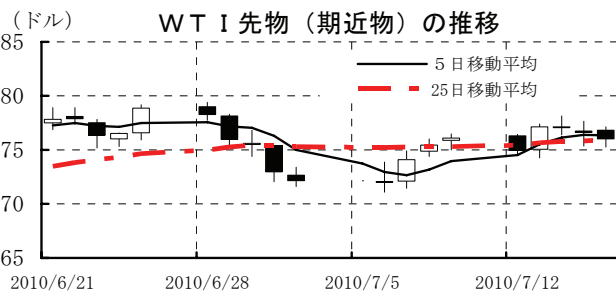
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。